



春の環境講演会の開催



「渡良瀬遊水地のラムサール条約登録の意義と今後の課題」 —渡良瀬遊水地のラムサール条約登録後を考える—

・ 講師： 浅野 正富氏

NGO ラムサール・ネットワーク日本 事務局長

渡良瀬遊水地をラムサール条約登録地にする会 事務局長

・ 内容：

7月のラムサール COP 11 も目前に迫り、渡良瀬遊水地のラムサール条約湿地登録もいよいよ秒読み段階に入りました。登録されれば、コウノトリの放鳥に成功した兵庫県豊岡市の円山川下流域とともに、日本で初めての河川法を保全の担保とする条約湿地になります。渡良瀬遊水地の条約湿地登録の意義と、さらに素晴らしい湿地にしていくための課題をお話しします。

・ 日時： 4月21日（土）13：30～15：45

・ 場所： 小山市中央公民館 視聴覚室

・ 入場無料： どなたでも参加でき予約は不要です。

・ 主催： 小山の環境を考える市民の会

問い合わせ先 小山の環境を考える市民の会 事務局

楠 電話・・・0285-27-7158